

取 扱 説 明 書

アスラオートガン

FMC-100

ファムコ株式会社

－まえがき－

この取説説明書は、アスラオートガン（製品番号FMC-100）をご使用いただくためのものです。この取説説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で実際ご使用下さいますようお願い致します。また、常にこの説明書を手元に置かれ、作業されることをお勧め致します。

1. 仕様

製 品 番 号	FMC-100
霧 化 エ ア ー 供 給	ホース接続口 10-8mm（ホース径）
塗 料 ON/OFF エ ア ー 供 給	継 手 接 続 口 RC1/8（ホース径）
塗 料 供 給	ホース接続口 G 1/4
重 量	本 体 約 700 g
エ ア ー 最 大 使 用 圧 力	0.5Mpa
ペ イ ン ト 最 大 使 用 圧 力	15Mpa
ピ ス ト ン エ ア ー 使 用 圧 力	0.5Mpa

2. 使用上の注意事項

- 1) ガンのノズルの先を絶対に人体に向けないで下さい（高圧の塗料圧力がかかっています。ガンのノズルからの噴射流が、万一、手や皮膚に直接あたると大けがをします。）
- 2) 塗料ホースの取付け・取り外しの際は、必ずポンプ等を止め、ガン、ホース及びポンプ等の液圧を逃し、圧力ゲージのメモリがゼロになっていることを確認してから、作業を行ってください。
- 3) 塗料圧力は、150 kg/c m²以下でご使用ください。
- 4) エアーコンビノズルから高速で噴射されるスプレーにより、静電気が発生します。ガン、ホース及びポンプ等は、必ずアースしてください。
- 5) ガン、ホース及びポンプ等をシンナーで洗浄する時は、できるだけ低い圧力でポンプ等を運転してください。（ポンプ作動エアー圧力 0.05Mpa）

3. 取扱い方法

- 1) ガンの塗料入口(図番 25 フィルターケース)に、塗料ホースをしっかりと取り付けて下さい。
霧化エアー入口(図番 31 エルボ)に、エアーホースを取り付けて下さい。
霧化エアーは、二方自動弁により制御して下さい。
ガン ON/OFF 用エアーは、三方自動弁または、五方自動弁により制御して下さい。
(取付け回路図参照)
- 2) ガン先に、コンビノズルパッキン(図番 5)、エアーコンビノズル(図番 4)、エアーオリフィス S(図番 3)、キャップブッシング(図番 2)の順で組み付け、キャップハンドE(図番 1)でしっかりと締めて下さい。
- 3) 塗料圧の設定は、使用塗料に合わせて、その最低圧で設定して下さい。
霧化エアーは、ノズルから出る塗料のテールがなくなる最低圧が最良です。
(エアー圧力を 0 から徐々に上げて行って下さい。)
※特殊な材料についてテールがなくなる場合があります。
その時は販売店に相談して下さい。
- 4) 使用后、ガン内部をシンナーで洗浄するときは、コンビノズルパッキン(図番 5)までを、ガンからはずし、ポンプ等を低圧で運転させ、シンナーをガン内部に循環させて下さい。特にエアーコンビノズル(図番 4)は十分に洗浄して下さい。塗料が詰まると適正な吹きつけはできません。

※洗浄方法については、洗浄確認の項(5P)を参照して下さい。

アスラオートガン メンテナンス

A. 分解

ガンを分解する場合は、ポンプ等の圧力を抜きホースもはずし、ガンを取り付け治具等からはずして行って下さい。

分解ステップ	分解手順	注意点
図番 4 エアーコンピノズルの取り外し	<ol style="list-style-type: none"> 1. オートガンの向きを、ノズル側にして下さい。 2. 図番 1 キャップハンドEを左に回し取り外して下さい。 3. 図番 2 キャップブッシングを取り外して下さい。 4. 図番 3 エアーオリフィス S と図番 4 エアーコンピノズルを同時に取り外して下さい。 	⇒ ノズル等の部品を落とさないようにして下さい
図番 20 ピストンスプリングの取り外し	<ol style="list-style-type: none"> 1. オートガンの向きを、ノズル側にして下さい。 2. 図番 21 エキゾートボディ F を親指等で軽く押さえつけながら、図番 23 キャップスクリューを六角レンチで左に回し、取り外して下さい。 3. 図番 21 エキゾートボディ F、図番 20 ピストンスプリングの順に取り外して下さい。 	⇒ 内部の図番 20 ピストンスプリングによる反発を抑えないとネジをだめにします ⇒ 図番 23 キャップスクリューは対角的に、少しずつゆるめて下さい ⇒ 図番 20 ピストンスプリングのへたりを見て下さい
図番 14 コンピオートニードルBの取り外し	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図番 11 パッキングナットをアジャストバーでゆるめ、図番 10 パッキングテフロンによるニードル B への圧力をなくして下さい。 2. 図番 12 シリンダーボディをまっすぐに引き抜いて下さい。 (同時に図番 13 コンピオートニードル B が抜けます) 3. 図番 13 コンピオートニードル B の先端を手で押し、図番 12 シリンダーボディから抜き取って下さい。 4. 図番 13 コンピオートニードル B の棒部を、ゴム板等で保護し、バイス等で固定して下さい。 5. 図番 19 六角ナットをスパナで 1 個ずつゆるめ、図番 18 スプリングワッシャーを取り外して下さい。 6. 図番 17 ピストンを手でしっかり握り、左に回して取り外して下さい。 	⇒ 図番 11 パッキングナットに塗料が付着しているときはシンナー洗浄して下さい ⇒ まっすぐに引き抜かないとニードル B が曲がります ⇒ ニードル B のパッキン当り部にキズを付けるともれの原因になります 同時にパッキン当り部の磨耗程度を見て下さい

<p>図番 6 ニューコンビオリフィス ΦT の取り外し</p>	<p>1. 図番 6 ニューコンビオリフィス 3 ΦT をノズルレンチで左に回し、取り外して下さい(同時に図番 7 ガasket と図番 8 バッフルが外れます)</p>	<p>⇒ 図番 7 ガasket と図番 8 バッフルを落とさないようにして下さい</p>
<p>図番 10 パッキングテフロン の取り外し</p>	<p>1. 図番 11 パッキングナットを左に回して取り外して下さい 2. アジャストバー等を使い、図番 10 パッキングテフロン、図番 32 スペーサーの順に、中から引っ張り出して下さい</p>	<p>⇒ ネジ部にキズをつけないようにしてください</p>
<p>図番 26 フィルター Assy の取り外し</p>	<p>1. 図番 24 アダプター Assy の平面部をスパナで固定し、図番 26 フィルター Assy をスパナで左に回して取り外して下さい 2. 図番 26 フィルター Assy を手で取り出して下さい(同時に図番 27 ナイロンワッシャーも取れます)</p>	<p>⇒ 図番 27 ナイロンワッシャーが取れない時は、図番 アジャストバー等で取り出して下さい</p>

B. 洗浄確認

部品についた塗料やゴミなどの付着物は、ブラシ・刷毛（やわらかいもの）・ウエス等を使ってシンナーで洗浄してください。
この時、部品を床等に落下させますとキズ、破損などの原因になります。極力低い位置で作業を行ってください。

主要部品の注意点

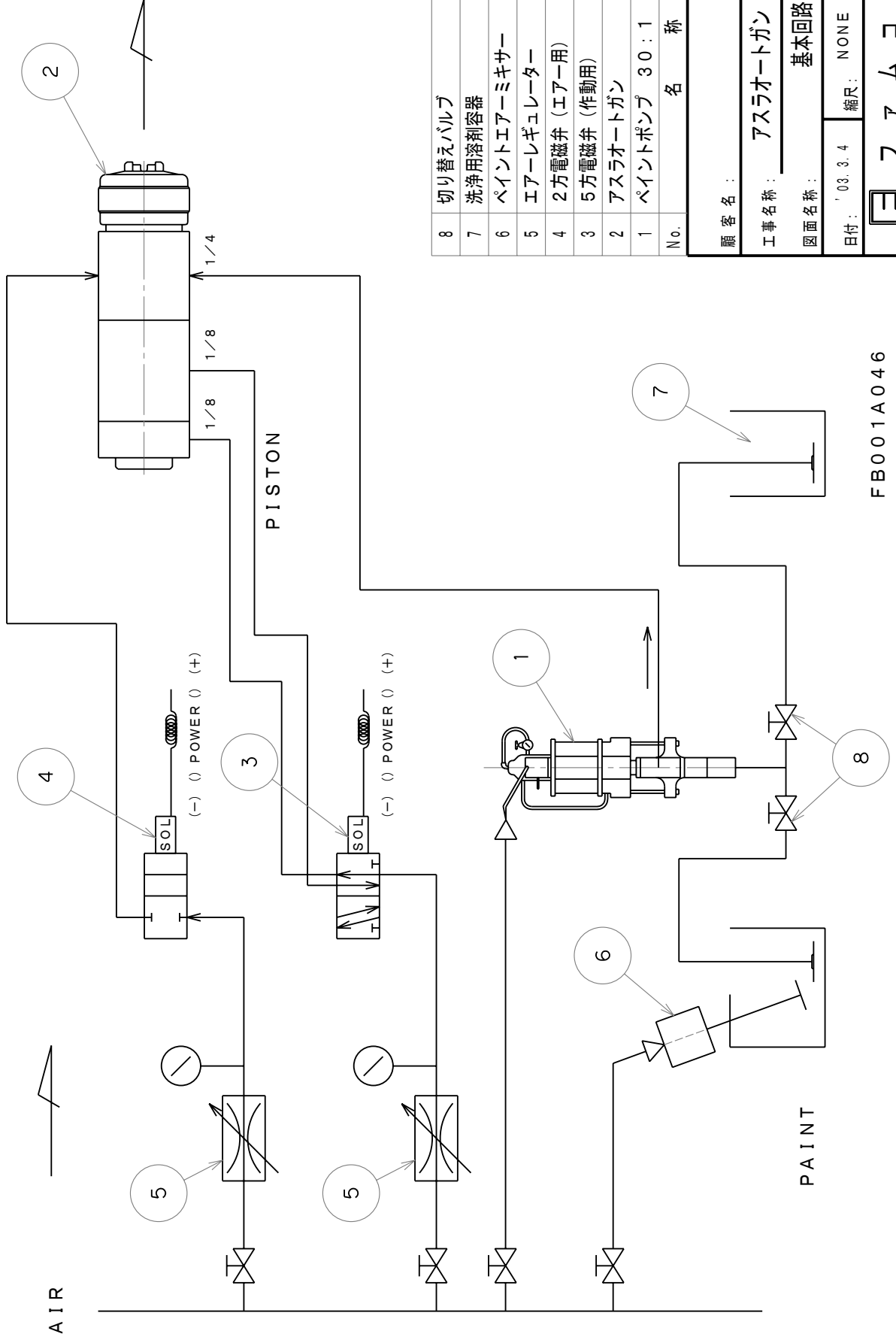
1	図番 1	キャップバンドE	接合部・ネジ部の塗料の付着
2	図番 3	エア－オリフィスS	接合部・エア－通路回路のキズ、塗料の付着
3	図番 4	エア－コンビノズル	接合部・塗料通路穴のキズ、塗料の付着、詰まり
4	図番 9	ヘッドボディ	接合部及びネジ部の塗料の付着、キズ
5	図番 12	シリンダーボディ	GLYパッキング当り部のキズ、磨耗
6	図番 13	コンビオートニードルB3Φ	パッキング V・パッキング当り部のキズ、磨耗及び曲がり
7	図番 20	ピストンスプリング	へたり
8	図番 26	フィルターAssy	アミ部の詰まり、やぶれ

- キズはツメでひっかかる程度以上の深いものは交換して下さい。
- パッキング、ガスケットなどは消耗品ですので、すべて交換して下さい。

アスラオートガン診断表

故障の原因

1. 図番 4 エアーコンビノズルの詰り
2. 図番 4 エアーコンビノズルの損傷、異物の付着
3. 図番 6 ニューコンビオリフィスのゴミ詰り
4. 図番 6 ニューコンビオリフィスのキズ、異物の付着
5. 図番 10 パッキング V の 磨 耗
6. 図番 14 コンビオートニードル先端部キズ、磨耗
7. 図番 14 コンビオートニードルのパッキン当り部のキズ、磨耗
8. 図番 16 GLY パッキングの磨耗
9. 図番 16 GLY パッキングの変形固着
10. 図番 20 ピストンスプリングのへたり
11. 図番 28 フィルター Assy の詰り
12. 図番 28 フィルター Assy のアミ破れ
13. 図番 33 パッキングの磨耗
14. 図番 13 シリンダーボディ F 内面のキズ、磨耗
15. ON・OFF エアーの圧力が低い
16. 霧化エアー用自動弁の故障
17. ガン内部エアーの回路の詰り
18. 塗料圧送時の圧力不足及び脈動
19. ON・OFF エアー用電磁弁の故障



FB001A046

8	切り替えバルブ	2
7	洗浄用溶剤容器	1
6	ペイントエア-ミキサー	1
5	エア-レギュレーター	2
4	2方電磁弁 (エア-用)	1
3	5方電磁弁 (作動用)	1
2	アスラオートガン	1
1	ペイントポンプ 30:1	1
No.	名 称	個数

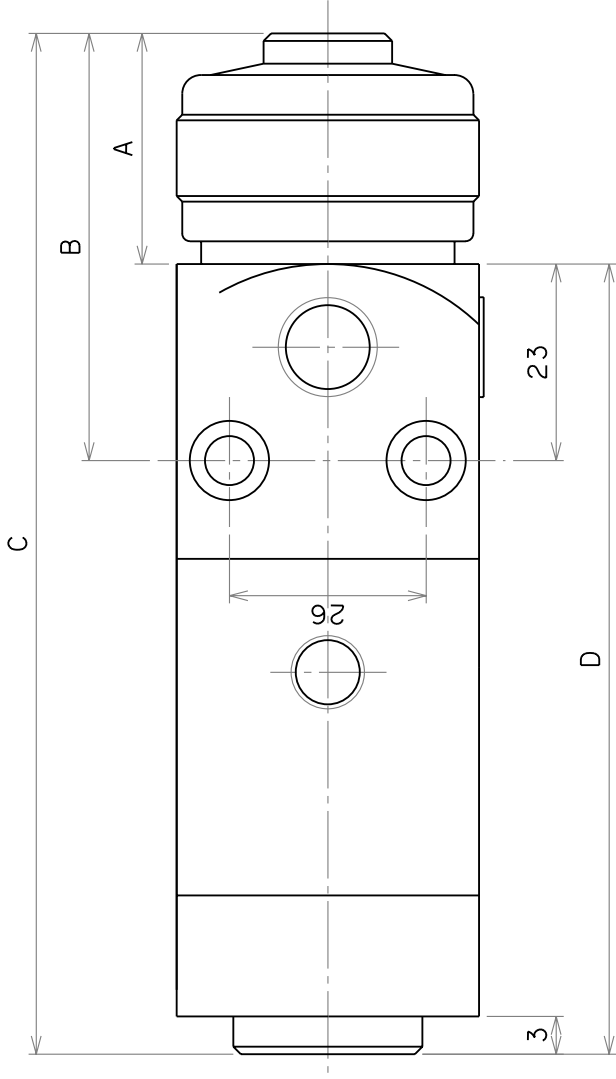
顧客名 : _____ 廠

工事名称 : アスラオートガン (1丁使用)

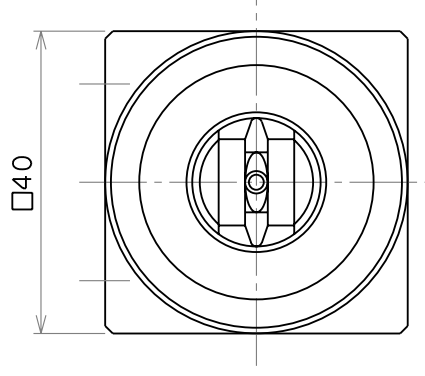
図面名称 : 基本回路図

日付 : '03. 3. 4 縮尺 : NONE 製図 : 高濱

フアムコ株式会社

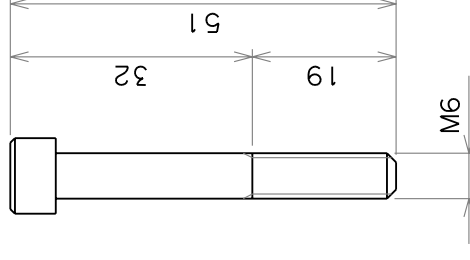


品番	品名	寸法 (mm)				重量 (g)
		A	B	C	D	
FMC-100	アスラオートガン	32.5	56.5	135	102.5	700



ガン取付面

取付ボルト



FA001A278

顧客名：
 工事名称：
 図面名称：

アスラオートガン

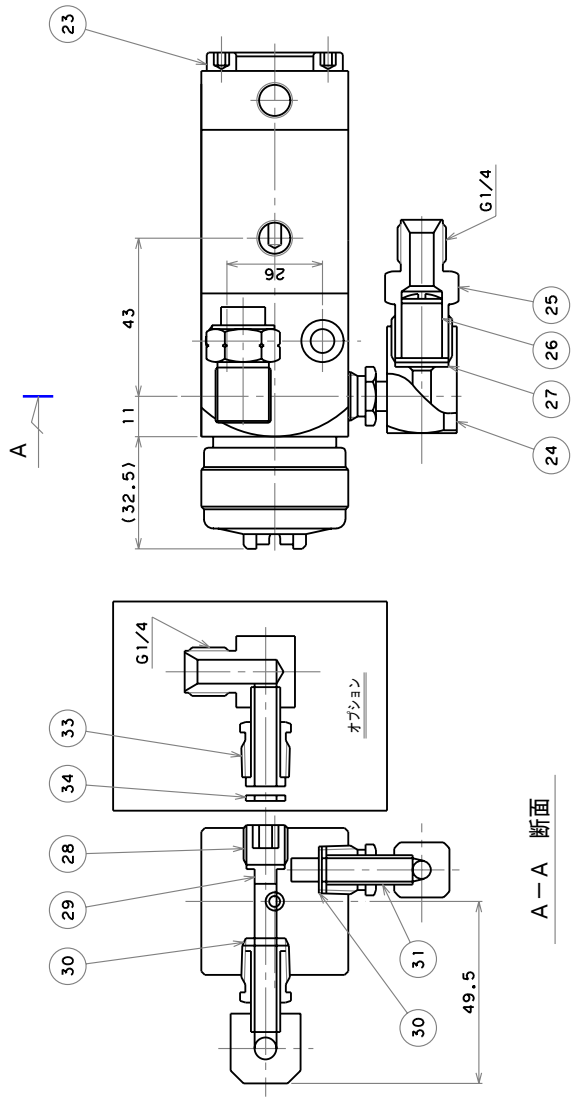
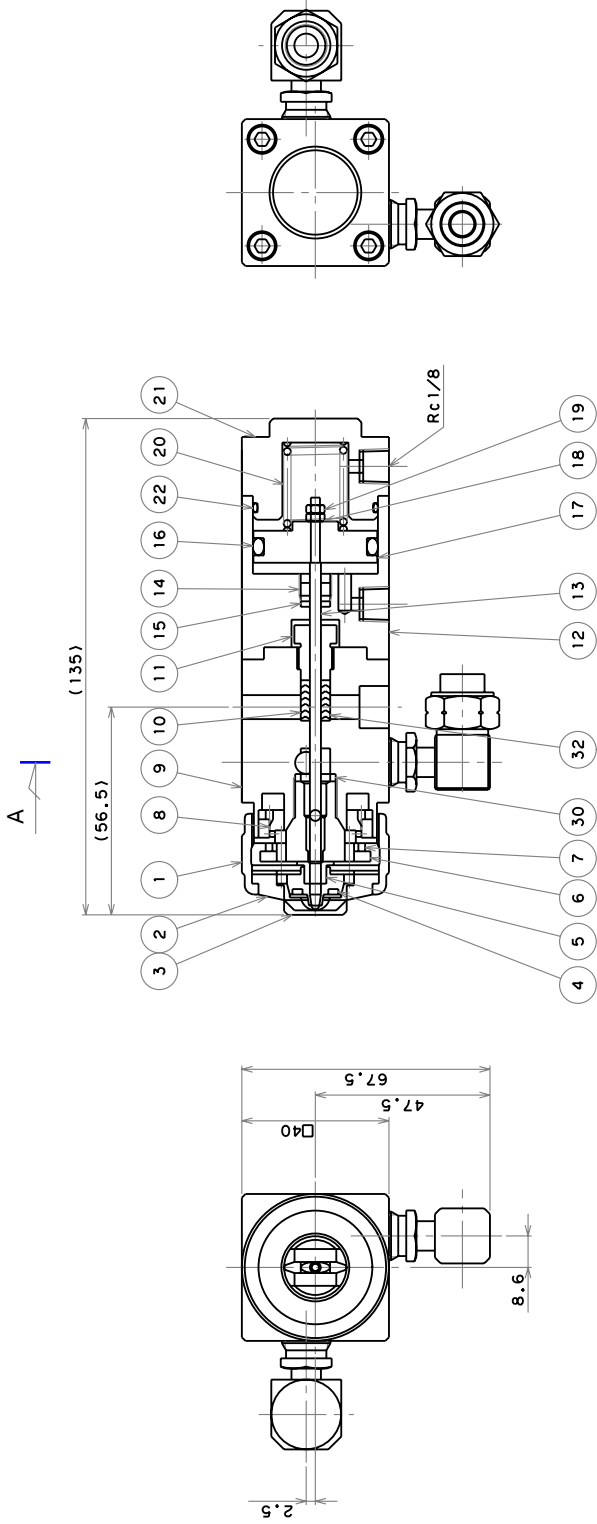
取付寸法図

日付： '03. 3. 4
 縮尺： 1 : 1
 製図： 高濱



フアムコ株式会社

殿



A-A 断面

34	003-563	ガスケットφ6	チIRON	1	オプション
33	003-235	エルボHP1/4Ass'y		1	オプション
32	003-102	スベアーA		1	
31	003-558	エルボ10-8		1	
30	003-563	ガスケットφ6	チIRON	3	
29	003-249	プラグガスケット	チIRON	1	
28	001-230	プラグSUS 1/4	SUS	1	
27	801-054	ナイロンワッシャー	チIRON	1	t=1.0
26	912-004	フィルタ-Ass'y		1	50M
25	003-237	フィルタケース		1	
24	003-232	アダプター-Ass'y		1	
23	004-008	キャップスクリュウ	SUS	4	M5x0.8 標準L=65
22	004-007	オリング	チIRON	1	S-31.5
21	004-006	エキゾーストホドイ	A5056	1	
20	004-005	ピストンプリング	SWP・A	1	
19	003-113	六角ナット	SUS	2	M2.6x0.45 (2個)
18	003-112	スプリングワッシャー	SUS	1	M2.6用
17	004-004	ピストン	A2011	1	
16	004-003	オリング	チIRON	1	P-28
15	003-108	ミニYパッキン	チIRON	1	MYA-3
14	003-225	エアパッキンナット	SS41-D	1	
13	003-224	コンビポートニードル3φT		1	
12	004-002	シリンドアホドイ	A5056	1	
11	003-104	ニードルパッキンナット		1	
10	911-025	パッキンアダプロン	チIRON	3	
9	004-001	ヘッドホドイ	A5056	1	
8	003-262	パツプルF	C3604	1	
7	003-261	ガスケットF	チIRON	1	
6	001-312	ニューコンビポート3φT		1	
5	001-***	コンビ/ズルパッキン	チIRON	1	
4	002-***	ベイント/ズル		1	
3	001-201	エアポート		1	
2	001-251	キャップワッシング		1	
1	601-018	キャップバンドE		1	
品番	コードNo.	品名	材質	個数	備考

顧客名: 殿
 品番: FMC-100
 図面名称: アスオートガンAss'y
 日付: '03.2.5 編尺: 1:1 製図: 早川

FA001C011